エクセルで表作成/エネルギー比較

原油価格の高騰で、ガソリンや灯油をはじめとしていろいろ値上がりしていますが、 表作成ソフト「エクセル」で、最近のエネルギー状況の比較表を作ってみましょう。 1.「エクセル」の起動:「スタート」「すべてのプログラム」「Microsoft Office」から 「エクセル(Microsoft office excel)」を起動します。(アイコン形状: 🛛 🕰) 2.「ファイル」「ページ設定」で、「余白」を次のように設定します。

(Office 2007の場合は「ページレイアウト」「余白」「ユーザ設定の余白」で設定) 左右の余白:1.5cm、 上下の余白:2.0cm程度、用紙はA4の縦です。

3.「エネルギー源の比較表」の作成:

(1) **セル**A1~17の領域に下記(赤枠内)のように入力します。

	٨	B	C	ח	ਸ	F	G	н	T	I
1	エネルギー源の比較									
2	エネルギー源	発熱力ロリ	س	価格		1000kcal当り価格(¥)	CO2排出係数		カロリー当りCO2排出量(g-co2/kcal)
3	電力	860	kcal/kwh	24	¥/kwh		0.339	kg-co2/kwh		
4	天然ガス(都市ガス)	11000	kcal/m3	150	¥/m3		2.2	kg-co2/m3		
5	ブロバン(LPガス)	24000	kcal/m3	310	¥/m3		6.5	kg-co2/m3		
6	灯油	8767	kcal/L	90	¥/L		2.5	kg-co2/L		
7	ガソリン	7800	kcal/L	145	¥/L		2.3	kg-co2/L		
8										
9	環境家計簿									
10	項目		使用量(月))	CO2排出係	彩装 灯	CO2月間排出量	∎(kg-co2)	CO2年間排出量(kg-)	co2)
11	電気		340	kwh	0.339	kg-co2/kwh				
12	天然ガス(都市ガス)		20	m 3	2.21	kg-co2/m3				
13	ブロバン(LPガス)		0	m 3	6.5	kg-co2/m3				
14	水道(上下水道)		15	m 3	0.36	kg-co2/m3				
15	灯油(石油ヒータ等)		25	L	2.5	kg-co2/L				
16	ガソリン(自動車)		80	L	2.3	kg-co2/L				
17	ゴミ(可燃ゴミ)		30	kg	0.34	kg-co2/kg				
18	C02排出量の合計(ニ	:酸化炭素	換算〉	価格 1000kcal当り価格(¥) CO2排出係数 为p)-当りCO2排出量(g-co2/kcal) tcal/kwh 24 ¥/kwh 0.339 kg-co2/kwh tcal/m3 150 ¥/m3 2.2 kg-co2/m3 tcal/L 90 ¥/L 2.5 kg-co2/L tcal/L 145 ¥/L 2.3 kg-co2/L tcal/L 145 kg 145 kg-co2/L tcal/L 145 kg-co2/L 146 kg-co2 tcal/L 15 m3 0.36 kg-co2/L3 146 kg-co2/L tcal/L 12.5 kg-co2/L 146 kg-co2/L 146 kg-co2/L tcal/L 12.3 kg-co2/L 146 kg-co2/L 146 kg-co2/kg ttal/L 12.						
19		24000 kcal/m3 310 ¥/m3 6.5 kg-co2/m3 8767 kcal/L 90 ¥/L 2.5 kg-co2/L 7800 kcal/L 145 ¥/L 2.3 kg-co2/L 7800 kcal/L 0.339 kg-co2/kwh CO2月間排出量(kg-co2) 7800 kcal/L 0.339 kg-co2/kwh CO2月間排出量(kg-co2) 7800 kcal/L 0.339 kg-co2/kwh CO2年間排出量(kg-co2) 7800 kcal/L 0.339 kg-co2/kwh CO2年間排出量(kg-co2) 7800 kcal/L 0.339 kg-co2/kg CO2年間排出量(kg-co2) 7800 kcal/L 2.3 kg-co2/L CO2年間排出量(kg-co2) 7800 kg 0.34 kg-co2/L CO2 kg 80 L 2.3 kg-co2/kg CO2 kg 80 kg 0.34 kg-co2/kg CO2 kg								

(2)「1000kcal当り価格(¥)」の計算式:F3からF7には半角で計算式を入力します。
 F3セルへの式入力 「=D3/B3*1000」

F4からF7セルへの式入力には、F3セルをコピーして貼付けします。

(3)「カロリー当りCO2排出量(g-co2/kcal)」の計算式:13から17に次の入力をします。
 13セルへの式入力 「=G3/B3*1000」

I4からI7セルへの式入力には、I3セルをコピーして貼付けします。

(4) 表を見やすく編集:「表題」のA1セルは文字フォントを16ポイント程度に大きくし、 「発熱カロリー」「価格」「CO2排出係数」の部分は、二つのセルを結合します。

「行の高さ」調整:行高さを30ポイント程度に広げます。

「列の幅」調整:印刷時にA4の幅に収まるよう、A~I列の幅を調整します。その 際、表のセル内に入力した項目表示が折り返して表示されるように、「書式」 「セル」「配置」タブで、「折り返して全体を表示する」にチェックを入れます 罫線:A2~I7の範囲をドラッグで選択状態にして、「罫線」のアイコン(田)で 表全体に罫線を入れ、「発熱カロリー」「価格」「CO2排出係数」の一部分を消去。 表の完成:次ページの「エネルギー源の比較」のようになります。

[エクセルで作表 / エネルギー比較] - 1 / 2 -

4.「環境家計簿」の作成 (CO2排出係数出典 http://www.carbonfree.jp/200.html))
(1)セルA9~I18の領域に前頁の緑枠内のように入力します。
(2)「CO2 月間排出量」の計算:G11からG17には半角で計算式を入力します。
G11セルへの式入力 「=C11*E11」 月平均使用量×CO2排出係数
G12からG17セルへの式入力には、G11セルをコピーして貼付けします。
(3)「CO2 年間排出量」の計算:I11からI17に半角で計算式を入力します。
I11セルへの式入力 「=G11*12」 CO2月間排出量×12
I12からI17セルへの式入力は、I11セルをコピーして貼付けします。
(4)「合計欄」の計算式:G18セルに合計計算式「=SUM(G11:G17)」を入力します。
「オートSUM」アイコン(Σ)をクリックすると簡単です。I18セルも同様にします。

(5)表を見やすく編集:前頁の3(4)と同様に、表題のフォントサイズ変更、行·列幅 の調整、セルの結合、罫線を引く、などを行なって、見やすい表にします。

С D Е F н A B G エネルギー源の比較 1 1000kcal当り カロリー 当りCO2排出量 エネルギー源 発熱力ロリー CO2排出係数 価格 価格(¥) (g-co2/kcal) 2 24 ¥/kwh 電力 860 kcal/kwh 27.9 0.339 kg-co2/kwh 0.394 3 天然ガス 11000 kcal/m3 150 ¥/m3 13.6 2.2 kg-co2/m3 0.200 (都市ガス) 4 ブロバン 24000 kcal/m3 310 ¥/m3 12.9 0.271 6.5 kg-co2/m3 5 (LPガス) 8767 kcal/L 90 ¥/L 10.3 2.5 kg-co2/L 0.285 灯油 6 ガソリン 7800 kcal/L 145 ¥/L 2.3 0.295 18.6 kg-co2/L 7 大幅に値上がりした結果、以前は格安だった灯油 CO2排出量では天 8 然ガスが少し有利。 が、都市ガスやLPガスのレベルに近づいています。 環境家計簿 9 CO2年間排出量 CO2月間排出量 項目 使用量(月) CO2排出係数 10 (kg-co2) (kg-co2) 115.3 電気 340 kwh 0.339 kg-co2/kwh 1383 11 天然ガス(都市ガス) 20 m3 2.21 kg-co2/m3 44.2 530 12 プロバン(LPガス) 0 m3 6.5 kg-co2/m3 0.0 0 13 水道(上下水道) 15 m3 0.36 kg-co2/m3 5.4 65 14 25 L 62.5 |灯油(石油ヒータ等) 2.5 kg-co2/L 750 15 ガソリン(自動車) 80 L 2.3 kg-co2/L 184.0 2208 16 ゴミ(可燃ゴミ) 10.2 30 kg 0.34 kg-co2/kg 122 17 CO2排出量の合計(二酸化炭素換算) 421.6 5059 18 19 乗用車、電気、ガスがCO2排出量削減のポイント

この表から、我が家の環境対策に何がキーポイントであるかが分かります。

[エクセルで作表 / エネルギー比較]

- 2/2 -